

おきなわ市日誌



1/23 これからの琉球芸能を担う少女たち

琉球芸能の次世代育成を図る「第5回おきなわ伝統芸能『若衆芸術祭』琉球新報・沖縄芸能連盟次世代プロジェクト」の音楽部門で、県知事賞に輝いたコザ中学校1年生の宮良美紅さん等が、市役所を訪れ、桑江市長と比嘉教育長に受賞の報告を行いました。

宮良さん等は、琉球古典音楽野村流音楽協会内間安勇研究所で、日々、三線と舞踊の稽古に励んでいます。



1/14 語やびらしまくとぅば

令和2年度沖縄県しまくとぅば普及功労者に沖縄市文化協会の嘉陽宗吉氏が表彰され、比嘉キクエ副会長等とともに、桑江市長へ受賞報告を行いました。

手作り教材でのこども達へのしまくとぅば指導など精力的な普及活動が評価されたもので、嘉陽氏は「しまくとぅばの普及、継承のため、あと20年は頑張ります」と力強く語りました。

1/29 具志川商業高校 初の甲子園へ

第93回選抜高校野球大会に、具志川商業高等学校が、21世紀枠で選出されました。

同校野球部には、栗國陸斗主将を含む2年生4人、1年生1人の沖縄市出身の選手が所属しています。

安慶田中学校出身の栗國主将は、「一球、一球を大切に、全力でプレーしたい。応援してくれる方々のために頑張ります」と意気込みを語りました。



コロナ禍の中勝ち取った優勝

山内小学校の男子ミニバスケットチーム「UNICORNS」が、昨年7月に沖縄市ブロック大会優勝、12月には、沖縄市ブロック大会デポカップ優勝と第32回中頭地区秋季大会準優勝と好成績を収めました。

新型コロナウイルスの影響で、大会や遠征が中止となる中、今年卒業する6年生12人を含む43人のメンバーは、大会の開催を願いながら、一生懸命練習に取り組んでいます。



2/3 小学生バレーボール県大会優勝を報告

宮里ビクトリー男子バレーボールクラブチームの比嘉健一監督と選手の比嘉晃跳さん、盛根昭陽さん、玉城青皇さん、新垣月斗さん等が市役所を訪れ、第43回りゅうぎんカップ沖縄県小学生バレーボール大会等での優勝を桑江市長へ報告しました。

選手たちは「最後の大会でも優勝できて良かった」、「中学でもレギュラーを目指して頑張る」等と喜びと抱負を述べました。



1/29 平和への思い 未来への願い とどけ世界へ ～沖縄市平和大使研修報告会～

市内の各中学校からの推薦で認定された17人の中学生平和大使が、與那嶺副市長や比嘉教育長、小浜市議会議員、保護者等が見守る中、手話を交えた平和大使ソング「時代の語り部」や平和を願う前向きな思いと周りへの感謝の言葉が続いた一言あいさつ、スライドショーにより平和学習等の研修報告を行いました。



1/14・18 桜並木を地域みんなで思い描いて

宮里小学校前の道路に桜の植栽を行った株式会社沖縄ガーデンの比嘉太地氏と琉球道路株式会社の金城直仁氏等が、1月14日、宮里小学校を訪れ、サクラプレートと同校の大村朝永校長と宮里自治会の幸喜愛会長に贈呈しました。

桜の木とサクラプレートのお礼にと、「私たちが小さいころから通っている道が、桜でいっぱいになることを楽しみにしています。ピンク色の桜で、明るくなってほしいと願っています」と記された手紙が、生徒を代表し、松田あいさんと下地紀伊子さんから、両社と宮里自治会へ贈られました。

サクラプレートは、1月18日に、6年生の栽培委員会により、宮里小学校前の歩道に植樹された12本の桜の木につけられました。



1/13 移り行くまちを表す巨大パネル

株式会社建築設計同人匠才庵の仲村渠常広代表取締役等が、昨年3月に完成した美東小学校の新校舎を訪れ、美東小学校地域の歴史や文化が記された巨大なパネルを3枚寄贈しました。

仲村渠代表取締役は「会社の創業30周年を記念し、何か行いたいと思い、設計に携わった美東小学校の校舎内に飾ってもらうためパネルを作成した。小学生だけでなく、地域に住む方にも見てもらい愛着を持ってほしい」と話しました。

美東小学校の徳村恵子校長は「素晴らしいパネルをありがとうございます。地域の方にも早く見せたいです」と感謝の意を表しました。

贈られたパネルは、美東小学校の昇降口に展示されています。



おきなわ市日誌

1/18 魅力ある絵で自治会の魅力をアピール

沖縄市自治会加入促進協議会主催の第3回「ぼくたち、わたしたちの自治会・公民館」絵画作品コンクールの表彰式が、市役所で行われました。

自治会をもっと身近に感じてもらうと、市内の小中学生を対象に作品の募集を行い、応募作品68点の中から、最優秀賞1点と優秀賞6点が選ばれました。

【入賞者・作品名(敬称略)】

◇最優秀賞

高原小学校3年 高江洲 七海「がんばったすもう」

◇優秀賞

北美小学校5年 波照間 心香「公民館でのまつり」

コザ中学校3年 市川 心美「胡屋公民館の行事」

美東小学校2年 高江洲 義迪「こうみんかんのラジオたいそう」

北美小学校6年 波照間 文香「公民館の行事」

比屋根小学校5年 森田 愛唯「守ろう交通ルール」

島袋小学校2年 勢理客 伽奈「いつも、ありがとう」



2/8 広島東洋カープ優勝へ向け始動

広島東洋カープの松田元オーナー・代表取締役社長等が、桑江市長を表敬訪問しました。

松田オーナーは「天候にも恵まれ、雰囲気良くキャンプができており、開幕へ向けてしっかり準備して、ご期待に沿えるよう頑張ります」と話しました。

広島東洋カープの1軍キャンプは、2月1日から3月1日まで、本市で開催されます。



1/23 決定! 沖縄市の新しい顔

沖縄市の魅力を市内外にPRする観光親善使節のミスハイビスカス。

第44代を担う3名を選考するコンテストの最終審査が、沖縄市民小劇場あしびなーで行われました。

見事、第44代ミスハイビスカスに選ばれたのは、永山里奈さん、新里香琳さん、當山野乃花さん。

任期は、令和3年3月から令和4年12月までです。



鬼大城の墓

(学芸員・縄田)

鬼大城の墓は、地域の文化財として大切にされています。調査は地域の協力で行なうことができます。

昨年、沖縄市知花の知花グスクにある「鬼大城の墓」(市指定文化財)を開ける機会があり、内部の調査をさせていただきました。41年前にも一度、墓を開けて調査を行なっていますが、今回はより詳細な調査をすることができました。

墓の中を見せていただくには、親族の方々の協力なしにはできません。さまざまな文化財の調査は地域の協力のもと行なうことができます。

「ごちろ」 沖縄市立郷土博物館 旧正月(令和3年2月12日)もあけて、旧暦でも新しい年を迎えました。あけましておめでとうございませう。 ところで、昨年はユンヂチのある年でした。ユンヂチとは旧暦での季節や日付の調節をする閏月の事です。ユンヂチの時は、墓を作ったりするのに良いとされています。 そのため、ユンヂチのある年には、墓を開けるので中を見てほしい、厨子甕に書いてある文字を見てほしい等、墓に関する調査のお願いが博物館にくることがあります。古い墓の場合、その墓の親族の歴史はもちろん、地域の歴史も知ることが出来る場合があります。

